

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第102回）議事概要

1 日時 平成26年4月15日(火) 10時00分～11時03分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

(1) 委員（敬称略）

徳田 英幸（分科会長）、伊東 晋（分科会長代理）、石戸 奈々子、
鈴木 陽一、知野 恵子、根本 香絵、廣崎 膨太郎、前田 香織、吉田 進
（以上9名）

(2) 専門委員（敬称略）

安藤 真、若尾 正義（以上2名）

(3) 総務省

（情報通信国際戦略局）

武井総括審議官、田原技術政策課長

（総合通信基盤局）

森基幹通信課長、布施田移動通信課長

(4) 事務局

倉橋情報通信国際戦略局情報通信政策課管理室長

4 議 題

答申事項

(1) 「業務用陸上無線通信の高度化等に関する技術的条件」のうち「80GHz帯
高速無線伝送システムのうち狭帯域システムの技術的条件」

【平成25年5月17日付け 諮問第2033号】

審議の結果、陸上無線通信委員会から提出があった報告書のとおり一部答申
することとした。

【内容】

本件は、移動通信システムの高速化等に向けた技術開発や標準化の進展等
に伴い、大容量伝送が可能な80GHz帯高速無線伝送システムを移動通信シ
ステムの基地局間で結ぶネットワーク回線として利用するニーズが顕在化し
ており、また、当該周波数帯域の効率的な利用に向けて、平成24年3月に

国際電気通信連合において帯域内をチャンネルで細分化する規定が勧告化されるといった動向を踏まえ、「80GHz 帯高速無線伝送システムのうち狭帯域システムの技術的条件」について陸上無線通信委員会から報告があったもの。

(2) 「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち「医療用データ伝送システムに関する技術的条件等」
【平成 14 年 9 月 30 日付け 諮問第 2009 号】

審議の結果、陸上無線通信委員会から提出があった報告書のとおり一部答申することとした。

【内容】

本件は、欧米等諸外国で既に導入されている、新しい医療用データ伝送システムを我が国でも導入するため、諸外国との整合性を考慮した技術的条件等について、陸上無線通信委員会から報告があったもの。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報通信国際戦略局 管理室 調整係 輿石、横溝

電 話：03-5253-5957

F A X：03-5253-5945

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。